

第8回教育委員会臨時会議事要録

詳細—教育部庶務課 電話03-3981-1141

附属機関又は 会議体の名称		教育委員会第8回臨時会
事務局（担当課）		教育部庶務課
開催日時		令和3年9月21日(火) 午前10時
開催場所		教育委員会室
出席者	委員	金子 智雄（教育長）、 樋口 郁代（教育長職務代理者）、村瀬 愛、大澤 誠
	その他	教育部長、庶務課長、教育施策推進担当課長、学務課長、放課後対策課長、学校施設課長、指導課長、教育センター所長
	事務局	庶務課庶務グループ
公開の可否		一部公開 傍聴人 0人
非公開・一部公開 の場合は、その理由		全て公開
会議次第	報告事項第1号	緊急事態宣言の再延長における区立小中学校等の対応について（庶務課）
	報告事項第2号	インターナショナルセーフスクール活動の全校化について（教育施策推進担当課長）
	報告事項第3号	区立小学校入学相談会・中学校合同説明会について（実施報告）（学務課）
	報告事項第4号	第5回子どもスキップまつりの開催について（放課後対策課）
	報告事項第5号	令和3年度 移動教室・修学旅行の実施状況について（学務課）

金子教育長)

おはようございます。それでは、定刻になりましたので、第8回教育委員会臨時会を始めさせていただきます。

本日は、酒井委員、ご欠席のご連絡をいただいております。宜しくお願いいたします。

早速ですが、署名委員申し上げます。樋口委員、村瀬委員、宜しくお願いいたします。

(委員全員了承)

(1) 報告事項第1号 緊急事態宣言の再延長における区立小学校・中学校等の対応について

金子教育長)

本日、議題は5件でございます。報告事項5件でございます。早速ですが、順番通り行きたいと思います。

報告事項第1号、緊急事態宣言の再延長における区立小学校・中学校等の対応につきまして、ご説明をお願いします。

はい、庶務課長。

<庶務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

宜しいでしょうか。本区の場合は通常営業ということで、23区のうちの13区が初日からそのような形で。半分で帰ったりとか、分散登校とかという区もございましたが、恐らく現時点ではほとんどの区が通常の開催になっているというように思います。宜しいでしょうか。

(委員全員異議なし 報告事項第1号了承)

(2) 報告事項第2号 インターナショナルセーフスクール活動の全校化について

金子教育長)

それでは、次に参ります。協議事項第2号、インターナショナルセーフスクール活動の全校化につきまして、ご説明をお願いします。

はい、施策推進担当課長。

<教育施策推進担当課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

宜しいでしょうか。いろいろな場面で、例えば特に議会などからも取組の全校化というのは、前から言っているのですけれども、それは何ですかという問いがありまして、しっかり整理しようということで、このように検討している次第でございます。

樋口委員、どうぞ。

樋口委員)

インターナショナルセーフスクールの意義ですとか、活動の内容や方向性については、一番大切なのは、子供自身がそういう意識を持つということにあるのではないかということ。それから、子供を取り巻く大人が協力や連携をして、子供の安全・安心を大人自身も、積極的に関わっていくというところにあるというように、私は認識をしております、そうした意義を全校で大切にしながら、推進をしていくというところの理解をしております。

そうした中で、全校が同じ方向性を持っていくということは、大変重要であると思っております。認証を取得するのが目的ではなくて、これをきっかけにして、その意識を同じベクトルにしているんだということが今の説明で大変よく分かります。取得した、取得しないではなく、そこが全員の子供たち、そして周りの大人たちが持てたら、本当に良いと思っております。そうした意味で整理をしてくださって、ありがとうございます。

一つ、お聞かせください。既に認証しているところが3年ごとというのがありましたよね。これは何回とか、そういうことはあるんですか。

金子教育長)

はい、教育施策推進担当課長。

教育施策推進担当課長)

最初を取得した朋有小学校が、再認証を2回やって、来年度、3回目ということで、何回までやるのかというようなことは、様々なところで質問されているところではあるのですが、やりっ放しにならないよう、レビューを重ねていくこと自体は大切と思っております、今のところは、3年ごとの認証を引き続き、取り組んでまいりたいと思っておりますが、全校化の中で、何かそういったレビューの仕組みというものをしっかり整えられるようなことがあれば、そのときは、また、そういった認証をどうするのかというようなところは、考えるときが来るのではないかと思っております。

金子教育長)

はい、樋口委員。

樋口委員)

認証を取ることでないような仕組みになっていけば、大変ありがたいというように思っております。考え方、よく分かりました。

金子教育長)

他にございますか。

村瀬委員、どうぞ。

村瀬委員)

すごく分かりやすいと思いました。あと、これからどうやって進んでいくんだろうと、思っていました。これで、全校進んでいくとなると、また予算もいろいろかかると思ったので、なるほど、こういうふうにといいのと、あと、もちろん、大体いろいろな学校、認証された色々な学校を見ていると、その認証されたときは、全てがオートロックになって、

学校へ誰も入れない。必ずピンポンしないと入れないのが、認証が終わって1年ぐらいたつと、開けっ放しになっていたりとか、どうなったかという感じになる。でも、結局、先生に聞いても、一々開けるの大変ですと。開ける人がいないと。確かにと。ここでAIとか使って顔認証だのいろいろ、目白小学校とか、毎年、パスワードで入れるようにしているんですけども、それを全校にしたら、ピンポンして、先生が困ることなくなるのではないか。良いところをどんどん、他の学校にも使っていただきたいというのと、3年ごとに認証があるということで、また引き締まるというのがあるんですけども、他の学校は誰も先生が来て、チェックされたりとか、そういうことが、どういうふうに進んでいくかは分からないんですけども、インターナショナルセーフスクールは、先生たちがみんな必死になって、子供たちもそれを見ながら自分たちもやらなきゃという感じが、そういう感じの活動な感じがする。やはりみんなが必死にならないとあれなので、みんな、伝えるという感じでは、多分伝わらないのではとってしまうので、具体的なこんなことがありますとか、生徒同士がインターネットで繋がって、毎月、何か話をシェアするような機会があるとか、何か積極的に何か進めてやっていこうという気持ちになるような、モチベーションのインセンティブが必要かと思います。

金子教育長)

はい、教育施策推進担当課長。

教育施策推進担当課長)

まず、最初のお話で、どこもやはり似たような悩みというか、そういったものは、ISS認証校も、そうでない学校も持っていると思うのです。そこについて、こういう全体会、今ここには、ISSの認証校による全体会というような形で書いていますが、その後、他の学校にも、ISS認証校がリーダーとなって、中学校ブロックの方に伝えていくというような流れも考えておりますので、そういったところで、目白小学校の良い事例とか、そういったものの、他の学校への情報共有というのは図られていくのではないかと思います。

また、ISSをやっている学校は、本当に子供たちがすごく誇りに思っている。今、それが、どんどん下の学年に引き継がれているという、そういった蓄積はすごく感じるところで、そこはとても良いところだと思いますので、非認証校についても、子供たちを巻き込む。教員もやっていること自体はすごく良いことというように認識しておりますので、そういった実を取る。申請の年は大変だったりするので、大変なところは、なるべく簡略化するような形で良いところだけを非認証校の方で継続的に取り組むような形にしていきたいと思います。

金子教育長)

貴重なご指摘いろいろいただきました。私も、子供の、自分の意識をこういうところへ向けて、自分でけがを防止するんだということを、もう少し具体的な取組の中でも、1番目ぐらいに書いて良いのかと思います。

あわせて、目的ではないという、その取得に向けた盛り上がりですけれども、大人も、子供も一定の緊張をそこですと。大人は、恐らく僕らでいうと、監査を受けるような感じですか。子供は、多分学芸会でないですけれど、大人たちの前で発表するという、若干の緊張も伴った、だけど、それが上手くいった場合に、自分たちでやっていることをきちんと発表出来たという達成感も含めて、なかなかのものなんだろうと思いました。

モチベーションというお言葉いただいたので、その辺りをどういうふうに絡めていくかということ、3番のところに、今後のということで、取りあえずの書き方はしてありますけれども。そうですね、認証取得というのが、そういうモチベーションのアップの機会になるのであれば、このままずっと、あるのと、ないのとやっていっていいのかどうか。ある方も、3年ごとというような周期がいいのかどうかということも含めて、これについては、また引き続き、検討させていただきたいと思いました。

宜しいでしょうか。

(委員全員異議なし 報告事項第2号了承)

(3) 報告事項第3号 区立小学校入学相談会・中学校学校説明会について (実施報告)

金子教育長)

それでは、次に参りたいと思います。報告第3号、区立小学校入学相談会・中学校学校説明会につきまして報告をいただきます。

はい、学務課長。

<学務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

樋口委員、どうぞ。

樋口委員)

7月に冊子を大急ぎで間に合わせていただいて、お手元に配るという、そのご尽力は、やはり功を奏しているというように、本当にありがとうございます。電話で、直接声が聞けるというのは、やはり、よいですね。私たちも、いろいろな相談をするときに、はい、次へ次へとパソコンでやって、無味乾燥なあの画面よりも、顔は見られなくても、声が聞けるという、やはり学校教育はぬくもりが大事なので、いろいろな意味で、ぬくもりを感じられるような工夫をしてくださった成果ではないかと思います。

実際に、直接ご相談に来るのが少なかったのは、これは致し方のないことであると思っております。9月の学校公開がこの状況で出来なくなってしまうところなので、やはり直接学校に赴いてという機会は、今年度は難しいと思っているところです。本当に下火になったら行く機会をつくってあげるというのも、一つかもしれないという、そういう意味合いです。

それから、中学校の方なのですけれども、再三申し上げているところでありますし、今

課長のご指摘の通りで、やはり土曜に開催をして、時間を確保している。それから、西池袋中学校と千川中学校は近いので、もしかしたら分散したかというところは、もちろんありますけれども。巣鴨北中学校に至っては2回実施してくださっているということなので、やはり、こういうところに姿勢が。それこそ、校長先生はこういうところで頑張ってもらいたいですね。姿勢が表れているというのを感じておりますので、また来年度に向けては、是非もう既に話をしてございますので、実現出来るように、お願いを申し上げたいと思います。

金子教育長)

他にございますか。

はい、学務課長。

学務課長)

一応、来年度に向けて、こういった数字からも明らかなように、土曜日だったり、隣接する地域の学校で日にちがかぶらないよう、保護者が複数、参加出来るように、こちらとしても、学校と調整していきたいと考えてございます。

金子教育長)

はい、村瀬委員。

村瀬委員)

すごく相談の受皿があるということが、樋口委員とかぶるのですが、やはり電話、そして窓口両方あるということと、あと、ホームページをさらに充実させてもらって、一目で分かるというような感じのことはしていただけて、来年は、生徒が自分で見て、見れるような時間で、少しずらしていただいたら、一番いいと思います。

金子教育長)

そうですね。お子さんが見て欲しいと私も思います。

他にございませんでしたら、これは了解ということにさせていただきます。

(委員全員異議なし 報告事項第3号了承)

(4) 報告事項第4号 第5回子どもスキップまつりの開催について

金子教育長)

続きまして、報告事項の第4号でございます。第5回子どもスキップまつりの開催につきまして、ご説明をお願いします。

はい、放課後対策課長。

<放課後対策課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

村瀬委員、どうぞ。

村瀬委員)

2週間の公開ということなのですが、お子様、児童には、クラスルームにアイコンとい

うことで、保護者には、何か保護者も結構分かりやすいような感じで、取れる何かがあるのでしょうか。

金子教育長)

はい、放課後対策課長。

放課後対策課長)

チラシの方に、QRコードをつけております。ここは取っていただいて、そこから入っていただくと、子どもスキップまつりの動画というところまでたどり着けるようなものにしたいと思っています。また、ここから入っていくと、すぐにその画面が出てくるわけではないのですから、少しやり方の工夫をして動画の画面までたどり着けるようなもう一枚、チラシの方は作っていきたいというようにしています。

金子教育長)

宜しいですか。

はい、村瀬委員。

村瀬委員)

以前、家庭教育講座の皆さんへというもので、QRコードがあつて、それを読み込んだときに、まず登録のところから始まる感じで、まず自分のGoogleの番号何だろうみたいな、そういうところから始まって、もう分からないという、感じになってしまう。私だけでなく、結構、いろいろな人がそんなことを言って、見れなかったこともあったので、何か忘れてしまっている保護者の人も、もしかしたらいる可能性もあるんじゃないか。あまり、頻繁に使わない人はなくしてしまうので。何も分からないかもしれない人もいるという前提で、チラシを作っていたら嬉しいです。

金子教育長)

はい、放課後対策課長。

放課後対策課長)

我々も実際、なかなかない機会なので、まさにこの時期がチャンスとは思っているのですけれど、事前に、少し予習をいたしまして、アカウントを恐らく忘れての方とか、パスワードを忘れての方もいらっしゃると思うんです。そういうとき、どこに問合せをしたらいいとか、そういうのも少し工夫をして、チラシ作りしたいと思います。

金子教育長)

宜しいでしょうか。

他にございますか。

樋口委員)

コロナ禍の中で、それぞれの子どもスキップが工夫をして、発表の子供の楽しそうな様子を還元してくださるという工夫して下さって、ありがとうございます。

一つ、確認です。保護者は構わないのですけれど、一般の方でも、ご覧になるのは、とても大事なことだと思うのですが、しかも、今回DVDも作るということなので、子供の

顔が分かってしまう。この辺の肖像権あたりはきちんと各家庭に確認はされていらっしゃるでしょうか。その辺、いかがですか。

金子教育長)

はい、放課後対策課長。

放課後対策課長)

毎回、チラシ、動画の作成など、撮影の際は、保護者の方の同意をもらうような形にしております。もし、そういう同意がない場合は、そのお子さんの撮影されているところをカットするとか、そこを少しぼかすとか、そういうこともしておりますし、DVDも配布とは書いてありますが、貸出しになっておりますので、期間が来たら返していただくという考えをしているところでございます。

金子教育長)

宜しいですか。

他にございますか。宜しいでしょうか。

この分でいくと、11月頃の感染状況はどうなるのかという、まだよく分かりませんが、少なくとも、今考えている、これは実施出来るというように見込んでいるところがあります。どうぞ宜しくお願いいたします。

(委員全員異議なし 報告事項第4号了承)

(5) 報告事項第5号 令和3年度移動教室・修学旅行の実施状況について

金子教育長)

続きまして、報告第5号、令和3年度の移動教室・修学旅行の実施状況につきまして、ご報告をお願いします。

はい、学務課長。

<学務課長 資料説明>

金子教育長)

ご説明終わりました。ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

村瀬委員、どうぞ。

村瀬委員)

修学旅行、移動教室に行ったご家庭とか、生徒からはすごく良かったというのも聞いていますし、これから行く人たちは、結構延期になったにもかかわらず、ひたむきに、前向きに行けることをただ信じて、金沢の歴史について調べたり、ここに行ってみようかと、何か楽しそうな感じなんですけれど、すごく前向きに行ける。延期になったけれど、来月に行けると、前向きに、勉強しているのを見ると、保護者としては、是非行ってきてほしいとは思いますが。しかし実際、今学校のクラスターというのが減って、家族感染ということが中心ということなので、このまま学校の方もすごく丁寧にやってくさっていて、何か透明の机ごとに、クリアなシートを立てて、感染しないように御飯を食べているとか言っていましたから、すごく注意していると感じます。

金子教育長)

他ございますか。宜しいでしょうか。

小学生には、ワクチンパスポートはございませんので、とにかく感染予防をしっかりする工程をつくって、そういう環境の中、バブル方式で行って来るといふことしかないと思っています。

去年は全面中止で、一部、代替案で実施、泊まりは中3だけでした。それも1泊です。そこから転じてと申しますか。今年は、何とか半歩でも前に行きたいな。やはり、そういう声が子供たちから聞こえてきたことを忘れられなくて、やはり、ぎりぎりまで可能性を追求するという姿勢で今後も臨んでいきたいというふうに思っております。

子供たち、事前にいろいろ勉強しますので。期待を持たせておいて、いきなり中止ということだけは出来るだけ避けたいというように思っています。

宜しいでしょうか。

また今後も状況について、ご報告をさせていただきます。

(委員全員異議なし 報告事項第5号了承)

金子教育長)

以上をもちまして、案件は終わりでございますが、何かございますでしょうか。宜しいでしょうか。

特にございませんでしたら、第8回教育委員会臨時会は、これで閉めさせていただきます。

(午前10時42分 閉会)